

-----5月31日-----

今週のアウトルック (5/31 ~ 6/4)

27日あたりから、一度円安に向かい出しました。この様子からいったんは円高トレンドも収束かという見方もありましたが、金曜日のNY市場からの動きを見ますと、利益確定による買い戻し主体とという見方が正しいかのように思います。今週はリスク回避的な動きが幾分和らぐのか、それともそのまま継続してしまうのか、大きく見方が分かれる週となりそうです。

全体的には、乱高下を繰り返しながら、少しずつ円高が進行するのではないかと見ています。

ドル円は週初の90円割れの状況から、90円台を回復して終了しています。流れ的にはこのまま円安に向かい、93円あたりまで進む可能性はありそうです。ただ、NYダウの下落によってどう動くかは難しい状況にありそうです。方向感の定まらない動きと考えた方がいいように思います。

予想レンジは89円から93円です。

ユーロは、ユーロドルが今週再び1.2割れにトライする場面もありそうです。スペインやポルトガル関係のニュースをきっかけとする可能性はあるように思います。それに合わせて、ユーロ円も110円割れからの最安値トライという状況も十分に考えられます。

予想レンジは108円から114円です。

ポンド円も再び怪しい雰囲気漂います。EU各国のニュースに便乗しそうな状況はしばらく続きそうですが、130円割れからは一気に安値トライ、ということになってしまうかもしれません。

予想レンジは126円から132円です。

今週もボラティリティの大きな状況は続きそうです。ストップの設定が難しくなりますが、ポジション枚数を減らして対処するしかなさそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。